

株式会社オカムラ食品工業の海外事業資金調達支援について ～株式会社国際協力銀行との協調融資～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社オカムラ食品工業（以下「当社」といいます。）の海外事業に関する資金調達支援として、株式会社国際協力銀行（総裁 前田 匡史、以下「JBIC」といいます。）との協調融資を行いましたので、お知らせいたします。

本件は、当社のマレーシア現地法人の事業拡大に必要な資金として、当行とJBICが協調し、265百万円の融資を行ったものです。

当行は、今後も海外駐在員をはじめとする海外ネットワークを活用しながら、各種専門機関等と連携し、お客さまの海外ビジネスを支援してまいります。

記

1. 企業概要等

社名	株式会社オカムラ食品工業
代表者	代表取締役社長 兼 CEO 岡村 恒一
本社所在地	青森県青森市八重田1丁目6番11号
設立	1971年8月
主要業務	サーモン養殖、水産加工品製造、海外卸売
マレーシア現地法人	Xenka Trading (M) Sdn Bhd.
融資総額	265百万円（当行：80百万円、JBIC：185百万円）

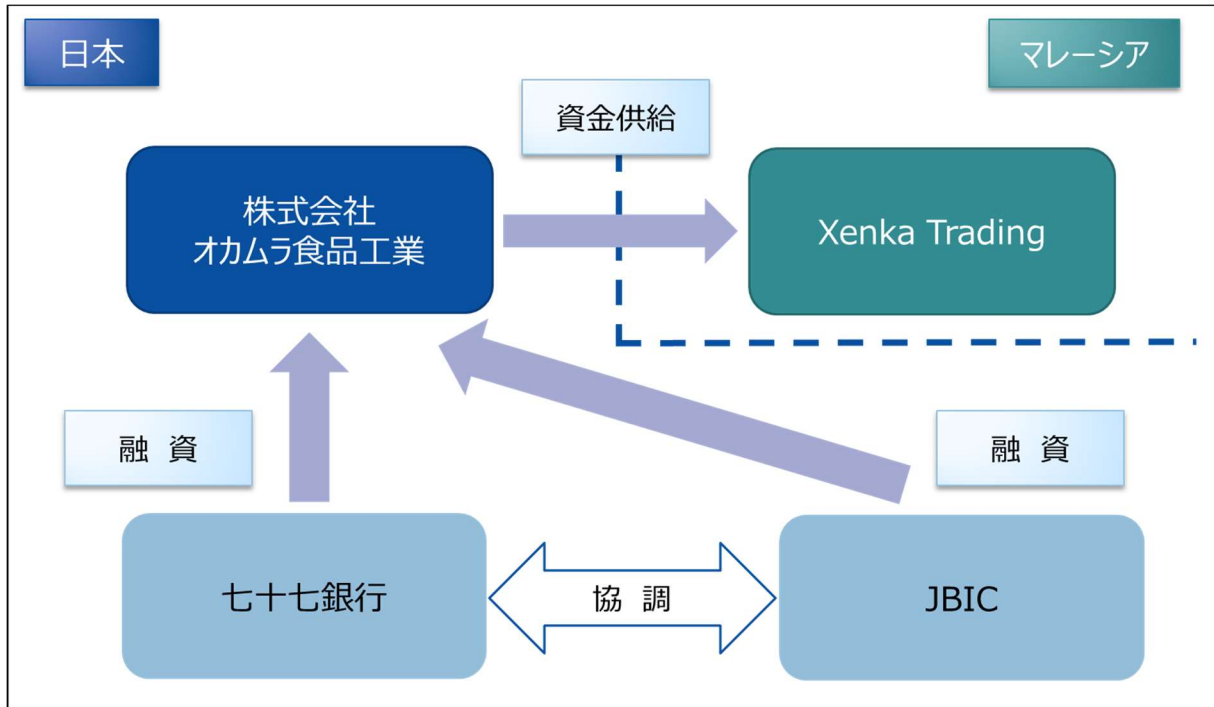
当社は、「海の恵みを絶やすことなく世界中の人々に届け続ける」ことをミッションとし、サーモン養殖事業、水産物加工事業、海外卸売事業を手掛けています。2015年には国内初の大規模生食用サーモン養殖を青森県で開始し、持続可能な水産業の取組を続けています。

また、当社はデンマーク・ミャンマー・シンガポール・ベトナム・マレーシア・台湾に現地法人を有しており、積極的に海外での事業展開を進めております。今回の協調融資は、マレーシアで更なる広がりが見込まれるハラールフード市場に対応するため、マレーシアでの事業展開を加速させる資金としてご融資したものです。

- 1 -



2. スキーム図



(関連するSDG s)



SDG s (Sustainable Development Goals)
 2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
 七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDG s宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDG sに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDG s実践計画」を策定しました。

以上